

点字図書館だより

No.69 2009年8月

「あい」



社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会 点字図書館

〒169-0072 東京都新宿区大久保 3-14-20

TEL 03-3200-0987 FAX 03-3200-0982

E-mail toshokan@thka.jp

ホームページ <http://www.thka.jp/>

開館時間 9:00～17:00 / 休館日 土日祝日

## 貸し出し中止のお知らせ

8月26日(水)・27日(木)は職員研修のため、また、第1月曜日の9月7日、10月5日は館内整理日のため貸し出しを中止します。ご迷惑をお掛けしますが、どうぞご了承ください。

## 10月4日に「サポートグッズフェア」開催

東京ヘレン・ケラー協会では、視覚障害者向けの機器・用具などを集めた展示会「サポートグッズフェア2009秋」を10月4日(日)に開催します。今回は、地上デジタル放送の基本を理解していただくためのセミナーを同時開催。また点字図書館では、音声通話ソフト「スカイプ」を使ったリモートパソコン講座の体験コーナーを設けます。みなさまのご来場をお待ちしています。

## サポートグッズフェア 2009秋

【日時】 2009年10月4日(日)、午前11時～午後4時(入場無料)

【会場】 東京ヘレン・ケラー協会3Fホール(東京都新宿区大久保3-14-20)

【交通機関】

- ◆ 東京メトロ副都心線「西早稲田」(2番出口徒歩2分)
- ◆ JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場」(徒歩各15分)
- ◆ 都営バス「学習院女子大学前」、「都立障害者センター前」(徒歩各3分)

※会場最寄り駅・バス停からガイドが必要な方は事前にお申し出ください。

【出展企業・製品】(予定)

- ◆ アサクラメガネ(ルーペ、単眼鏡、遮光眼鏡 ほか)
- ◆ アメディア(音声拡大読書機 ほか)
- ◆ エクシング(点字カラオケシステム)
- ◆ NTTドコモ(音声機能付き携帯電話)
- ◆ KGS(点字ディスプレイ、点字ラベラー)
- ◆ シナノケンシ(デジ録音再生機 ほか)
- ◆ タイムズコーポレーション(拡大読書器)
- ◆ 東京ヘレン・ケラー協会盲人用具センター(生活便利グッズ ほか)
- ◆ にほん日本インシフィル(拡大読書器)
- ◆ にほん日本テレソフト(点字ディスプレイ、拡大読書器 ほか)
- ◆ にほん日本盲人会連合用具購買所(日常生活用具、補装具、生活便利グッズ)
- ◆ ユーディ・クリエイト(タッチ式ボイスレコーダー、経穴人形 ほか)

【特別セミナー】

14時～15時 「地デジの準備は大丈夫？—地上デジタル放送導入ガイド」

講師： 総務省認定地デジ支援説明員

ばば さとし  
馬場 敏(東京ヘレン・ケラー協会)

定員： 30名(展示会場内特設スペース、13時30分開場)

※セミナーに参加ご希望の方は事前にご予約ください。なお、予約が

定員に満たなかった場合には当日参加も可能です。

【お問い合わせ・セミナー参加申し込み先】

東京ヘレン・ケラー協会盲人用具センター(電話03-3200-1310)

## 新たなデイジー雑誌のお知らせ

1. 「エッセ」 月刊 名古屋市鶴舞中央図書館<sup>つるま</sup> 製作 (生活情報)
2. 「安心」 月刊 宮崎県立視覚障害者センター 製作 (健康情報)

## ポシエット

### 「一歩の会」製作点字図書のご紹介

NPO法人「点訳・音声訳集団<sup>いっぽ</sup> 一歩の会」が製作した点字図書を、当館から中継して貸し出すことができます。

1. 「人間の関係」<sup>いつきひろゆき</sup> 五木寛之 著 2冊 ポプラ社 2007年

親子、兄弟、夫婦という人間関係の基本から、友情、恋愛、人脈など、今こわれかけている人間関係をどう回復するのか。著者自身の体験を交え書き下ろした全13章。

2. 「納棺夫日記<sup>のうかんふ</sup> 増補改訂版」<sup>あおきしんもん</sup> 青木新門 著 3冊 文藝春秋 1996年

死者を棺<sup>ひつぎ</sup>に納める仕事を続けてきた著者。顔をそむけたくなる風景に対峙<sup>たいじ</sup>しながら、宮沢賢治や親鸞<sup>しんらん</sup>に導かれるかのように光<sup>みいだ</sup>を見出す。生と死を考えるための一冊。



## 「東京都盲ろう者支援センター」がオープン

全国で初めての盲ろう者支援のための地域拠点、「東京都盲ろう者支援センター」が5月27日、台東区たいとうに設立されました。

東京都の補助を受け、NPO法人「東京盲ろう者友の会」が運営。盲ろう者が自立した生活を送るために必要なリハビリテーション訓練や、社会参加を促すための交流会・各種サークルを開催するほか、通訳・介助者の養成事業も行われます。盲ろう者本人はもちろん、家族や支援者、関係機関からの相談も随時受け付けています。

### 東京都盲ろう者支援センター

〒111-0053 東京都台東区あさくさばし浅草橋1-32-6 コスモス浅草橋酒井ビル2階  
電話 03-3864-7003 FAX 03-3864-7004

Eメール [tokyo-db@tokyo-db.or.jp](mailto:tokyo-db@tokyo-db.or.jp)

(開所時間: 平日9時30分～17時30分)

## 「プレクストーク PTN2」発売決定！

デイジー機器でおなじみのシナノケンシから、新たなデイジープレーヤー「プレクストークPTN2」が、9月上旬に発売されます。

前の機種「PTN1」には無かったテンキー(数字キー)が追加され、目的のページや見出しへ直接移動できるようになりました。

また、CDに加え、SDカードやUSBフラッシ

ュメモリー、USBカードリーダー(いずれも別売)にも対応。これにより、デイジー図書や音楽CDを簡単にバックアップすることができます(CDへの書き込みはできません)。他にも合成音声を使ったテキストファイルの読み上げ機能な



ど、より便利になった「PTN2」。大きさは、幅219×奥行170×高さ56(mm)、重さ約1.2kg。価格は36,750円(税込)で、当協会盲人用具センターでも販売する予定です。SDカードなど関連商品もお求めやすい価格で取り揃えておりますので、どうぞご相談ください。

### 【ご購入・お問い合わせ】

東京ヘレン・ケラー協会盲人用具センター(電話 03-3200-1310)

## 寄贈資料についてのお知らせ

次のような資料が届いています。ご希望の方は、当館へお申し込みください。ただし、保管期間は2009年10月末までとなります。

### 【貸し出し】

- ◆「『第2期東京都障害福祉計画』の概要」 東京都福祉保健局 点字版、テープ版
- ◆「東京時間旅行ミニ荷風<sup>かふう</sup>」 東京都福祉保健局 点字版、テープ版
- ◆「月刊みんぱく 09年6・7月」 国立民族学博物館 テープ版(各全2巻)
- ◆「あしたのニッポン 平成21年6・7月」 内閣府政府広報室 点字版
- ◆「ふれあいらしんばん 第9号」 内閣府政府広報室 点字版
- ◆「明日への声<sup>あす</sup> Vol.9」 内閣府政府広報室 一般CD版
- ◆「家庭教育手帳ドキドキ子育て<sup>にゅうようじ</sup> 乳幼児編」 文部科学省 点字版
- ◆「家庭教育手帳ワクワク子育て 小学生(低学年～中学年)編」 文部科学省 点字版
- ◆「家庭教育手帳イキイキ子育て 小学生(高学年)～中学生編」 文部科学省 点字版



# 点字・録音図書追加目録 No.119

## 2009年6月・7月

※ 書名のまえの数字は、この目録での図書ナンバーです。貸し出しのお申し込みの際に、目録の号数とあわせてご利用ください。

### 【点字図書】 16タイトル

#### 医学（7タイトル）

1	医学・健康常識を疑え <small>いしはら ゆうみ</small> 石原結實 著 3冊
---	---

広済堂あかつき 2009年 ■これまで信じられてきた医学・健康常識に疑問を呈し、「いちばん気分のいいこと」が本当の健康法であることを説く。

2	基礎からわかる生理学 ～しっかり理解したい人の～ <small>おかだ たかお</small> 岡田隆夫 著 3冊
---	---

ナツメ社 2008年 ■素朴な疑問から専門的な疑問まで丁寧<sup>ていねい</sup>に答えながら、生理学の基本をしっかりと解説。

3	死体を科学する <small>うえの まさひこ</small> 上野正彦 著 2冊
---	--

アスキー・メディアワークス 2008年 ■死体は事件の真相<sup>ゆうべん</sup>を雄弁に語りかけ、犯人を教えしてくれる。長年監察医を務めた名法医学者が、凶悪事件、未解決事件の真相に迫る。

4	進化から見た病気 ～「ダーウィン医学」のすすめ～ <small>とちない しん</small> 栃内 新 著 3冊
---	---

講談社 2009年 ■進化論から病気の原因や治療法をさぐる「ダーウィン医学」では、病気を進化による必然だと考える。生物学から病気を捉え直し、その意味を解き明かす。

5	世界一「病気に狙われている」日本人 ～感染大国日本へのカウントダウン～ <small>はまだ あつお</small> 浜田篤郎 著 3冊
---	--

講談社 2008年 ■もしいま新型感染症のパンデミックがおこった場合、日本はどのような対応を迫られるのだろうか。現時点での必要な準備や日本社会の問題点を指摘する。

6	腸が死んだら、人は死ぬ ～ <sup>せいちょう</sup> 整腸が人類を救う～ <sup>むらたひろし</sup> 村田博司 著 2冊
---	---

ポプラ社 2008年 ■腸の働きを鈍らせるような毎日を送っていると、栄養の吸収と補給を妨げる結果となる。腸に喜んで働いてもらう方法をわかりやすく解説。

7	免疫力アップ！「湯たんぽ」で「冷え症」が治る ～ <sup>まだらめたけお</sup> 低体温が万病のもと～ 班目健夫 著 3冊
---	---

大和書房 2009年 ■効果的な温め方から、体温アップで免疫力アップのメカニズムまで、湯たんぽのノウハウがわかる！

## 歴史（1タイトル）

8	<sup>びぼうろく</sup> 江戸の備忘録 <sup>いそだみちふみ</sup> 磯田道史 著 3冊
---	--

朝日新聞出版 2008年 ■<sup>ようざん</sup>織田信長・<sup>てっしゅう</sup>上杉鷹山・<sup>りょうま</sup>山岡鉄舟・坂本龍馬など、この国を創ってきた人々の素顔に迫り、「この国のなりたち」を見つめる歴史エッセイ。

## 社会科学（1タイトル）

9	<sup>かつまかずよ</sup> 勝間和代の日本を変えよう <sup>かつまかずよ</sup> 勝間和代 著 3冊
---	--

毎日新聞社 2008年 ■自分たちの日常生活や行動、思考様式をほんの少しずつ変えるだけで、社会全体を変えることができる。日本の現状と今後を見つめるヒントを提示。

## スポーツ（1タイトル）

10	視覚ハンディキャップテニス入門 日本視覚ハンディキャップテニス協会指導書作成委員会 編 1冊
----	---

（日本ブラインドテニス連盟 製作）■発案されて20年となる視覚ハンディキャップテニスの入門書。

## 文学（6タイトル）

11 はとう きば 波濤の牙 こんの びん 今野 敏 著 4冊

角川春樹事務所 2004年 ■ ちがさき 茅ヶ崎沖で海難事故が発生。北朝鮮船籍と見られる船から3人の男を無事救出したが、彼らは突如銃口を向けてきた…。海上保安庁特殊救難隊の勇姿を描く。

12 ほんろうしや 翻弄者 ふじわらあきお 藤原章生 著 3冊

集英社 2009年 ■ 軟禁されたり、職を奪われたり、薬に侵おかされたとき、人は何を守って生きるのか―。現役の新聞記者である著者が、政争や経済闘争のひずみの影に、自由さえ奪われた人々の思いを拾いあげる。

13 やまんば娘、街へゆく ～ゆう かいばてい 由布の海馬亭通信～  
むらやまさき 村山早紀 作 2冊

理論社 1994年 ■ 初めての人間の街。初めての海。やまんば娘・由布が見つけた下宿屋「海馬亭」。そこには、すてきでゆかいな住人たちが暮らしていた。

14 よるねこ ひめの 姫野カオルコ 著 4冊

集英社 2002年 ■ ある日、美也子の母は唐突に呟とうとつ つぶやいた。「猫は、向こうの方へ歩いていった」と。ホラーの枠を超えた底知れぬ怖さをたたえる8編。

15 脳あるヒト心ある人 ようろうたけし 養老孟司、かくたみつよ 角田光代 著 3冊

産経新聞出版 2008年 ■ 自分探し、言葉、世間、宗教、才能、想像力…。ヒトが直面する様々なテーマに、解剖学者と直木賞作家がそれぞれ自論を投げ合う。

16 ハンス・クリスチャン・アンデルセン かな どうけ 哀しき道化  
たちばら アリソン・プリンス 著 くろだとしや 立原えりか 監修 黒田俊也 監訳 12冊

愛育社 2005年 ■ 時を超え、国を越えて読みつがれる数々の名作を生み出したアンデルセン。日記、手紙など膨大な資料ぼうだいをひもとき、その素顔の人物像に迫る。



## 【録音図書】 デイジー 20タイトル

## 医学 (1タイトル)

17	血圧心配症ですよ！ ～まだ「薬」で血圧を下げているあなたへ～ <small>まつもとみつまさ</small> 松本光正 著 デイジー 3時間58分
----	---

本の泉社 2008年(一步の会 製作) ■外来医療をこよなく愛する内科医が明かす、「血圧神話」の裏舞台。血圧測定の正しい知識や、薬に頼らない生き方も教えます。

## 総記 (1タイトル)

18	忘れられた作家 忘れられた本 <small>やました たけし</small> 山下 武 著 デイジー 13時間42分
----	--

松籟社 1987年 ■明治・大正まで遡り、かつて感動の嵐をよんだ作家や本をたずねる体験的評論。

## 哲学・心理 (2タイトル)

19	<small>えいえん</small> 永遠の別れ ～ <small>いや</small> 悲しみを癒す智恵の書～ エリザベス・キューブラー・ロス、デーヴィッド・ケスラー 著 <small>うえのけいいち</small> 上野圭一 訳 デイジー 14時間15分
----	--

日本教文社 2007年 ■愛する者を失った人が経験する悲嘆とは、どのような状態で、いかなるプロセスをたどるのか。その深い悲しみを癒す方法を具体的に提示する。

20	<small>かつまかずよ</small> 勝間和代のインディペンデントな生き方実践ガイド <small>かつまかずよ</small> 勝間和代 著 デイジー 4時間15分
----	---

ディスカヴァー・トゥエンティワン 2008年 ■効率・お金・勉強に関することはもちろん、丈夫な心の作り方、良いパートナーの選び方まで、著者がこれまで実践してきたすべてを惜しげもなく公開。

## 社会科学 (2タイトル)

- |    |   |
|----|---|
| 21 | 生死を分けた三分間 ~そのとき被災者はどう生きたか<br>阪神・淡路大震災 <small>あわじ</small> 三宅島二〇〇〇年噴火 <small>ちゅうえつ</small> 新潟県中越地震～<br>被災者＋日本聞き書き学会 編 デイジー 7時間43分 |
|----|---|

光文社 2006年(一步の会 製作) ■いざというとき本当に必要なことはなにか、大切な心がまえとはなにか。被災者たちが、実体験をもとに災害時の本当の教訓を語る。

- |    |   |
|----|---|
| 22 | ルポ貧困大国アメリカ <small>ひんこんたいこく</small> 堤 未果 <small>つつみ みか</small> 著 デイジー 6時間12分 |
|----|---|

岩波書店 2008年(一步の会 製作) ■貧困層は最貧困層へ、中流の人々も貧困層へと転落していく。追いやられる人々の肉声を通して、その現状を報告する。

## 言語 (1タイトル)

- |    |   |
|----|---|
| 23 | 聞かせる技術 <small>やまぐちよしゆき</small> 山口義行 著 デイジー 4時間37分 |
|----|---|

河出書房新社 2008年 ■何を話すかより、どう聞かせるか！ ビジネス、プライベートのあらゆる場面に役立つ、相手の心をつかむ秘策を紹介。

## 文学 (13タイトル)

- |    |  |
|----|--|
| 24 | 悪魔が来りて笛を吹く <small>きた</small> 横溝正史 <small>よこみぞせいし</small> 著 デイジー 12時間2分 |
|----|--|

角川書店 1973年(日本点字図書館 製作) ■毒殺事件の容疑者である子爵 ししゃく が失踪 しっそう して以来、次々と起こる惨劇。呪われた血の系譜を背景に生まれた殺意の結末は？

- |    |   |
|----|---|
| 25 | 熟れてゆく夏 <small>う</small> 藤堂志津子 <small>とうどうしづこ</small> 著 デイジー 6時間1分 |
|----|---|

文芸春秋 1988年(日本点字図書館 製作) ■大学生、血縁関係にある男女、富める未亡人 しゅうそう と若きジゴロ。オスとメスとなつてうごめく者たちの虚無感や焦燥感を描く。

- |    |  |
|----|--|
| 26 | 風が強く吹いている <small>みうら</small> 三浦しをん 著 デイジー 19時間6分 |
|----|--|

新潮社 2006年(一步の会 製作) ■走ることから見放されていた清瀬 きよせ と蔵原 くらはら は、陸上競技とかけ離れた者たちと箱根駅伝に挑む…。走ること、自分の限界に挑戦し、仲間と繋がっていく姿を描く青春小説。

27	ぎしん いんべい 疑心 (隠蔽捜査 3)	こんの びん 今野 敏 著	デージー 7時間52分
----	-------------------------	------------------	-------------

新潮社 2009年(日本点字図書館 製作) ■息子の不祥事<sup>させん</sup>で左遷され、米大統領訪日の方面警備責任者を命じられた刑事のもとに、空港でのテロ情報が飛び込んできた。

28	こうしよく 好色涙あり	かわかみそうくん 川上宗薫 著	デージー 8時間1分
----	----------------	--------------------	------------

双葉社 1983年 ■早崎<sup>りょう</sup>遼が初めて女を口説いたのは中学2年の時。そこから始まる彼の女性遍歴。生来の好色漢が、ありとあらゆる女達を撫で斬りにする性的歴史小説！

29	たなべせいこ 孤独な夜のココア	たなべせいこ 田辺聖子 著	デージー 6時間21分
----	--------------------	------------------	-------------

新潮社 1988年 ■ひとりさびしい夜に飲むココアのように、切ない心をほのかに温める12の作品。

30	つ 憑かれた女	わ くしゅんぞう 和久峻三 著	デージー 7時間46分
----	------------	--------------------	-------------

角川書店 1986年 ■祇園のクラブのママ・香由利は、買ったダイヤが盗品だったために逮捕された。金目当てにこの事件を引き受けた菊地弁護士だが、とんでもない罠<sup>わな</sup>に…。

31	ひめ ゆうが ドジリーヌ姫の優雅な冒険	こばやし のぶひこ 小林信彦 著	デージー 6時間37分
----	------------------------	---------------------	-------------

文芸春秋 1980年 ■敏子は稀に見る美人。だが、「ドジ」という致命的な欠点があった…。そんな彼女が謎のスーパーマンの夫と結婚し、様々な事件に挑む抱腹絶倒の短編集。

32	ハードル 2	よしとみ たみ あおき かずお 吉富多美、青木和雄 作	デージー 4時間20分
----	--------	--------------------------------	-------------

金の星社 2004年 ■大きな不安をかかえていた少年は、ひいばあちゃんの戦争の記憶を初めて聞く…。いじめから死に直面し、心も体も傷ついた少年が、再び生きる力を取り戻すまでを描く。

33	ふでこ 筆子その愛 ~世界で一番美しい涙の物語~	やまだ ひ さ こ しやとり 山田火砂子、車取ウキヨ 著	デージー 6時間3分
----	-----------------------------	---------------------------------	------------

ジャパン・アート出版 2006年 ■3人の子がみな障害をもって生まれた石井筆子。知的障害のある人への、日本女性で最初の本格的な教育者となった筆子の人生を綴る。

34	ようれいでん 楊令伝 9	ようこう しょう 遥光の章	きたかたけんぞう 北方謙三 著	デージー 9時間30分
----	-----------------	------------------	--------------------	-------------

集英社 2009年(小笹会 製作) ■楊令<sup>とうりょう</sup>を頭領<sup>りょうざんぼく</sup>とする梁山泊軍と、童貫<sup>どうかん</sup>將軍率<sup>ひき</sup>いる官軍<sup>かん</sup>の総力戦は激闘が続く。そして楊令は宿敵・童貫と再び戦場<sup>たいじ</sup>で対峙する！

35

どうでもいいようで、やっぱりどうでもいい話  
 なた いなた 著 デイジー 6時間47分

毎日新聞社 1989年 ■一読<sup>いちどく</sup>すると目からうろこが落ちたように、新鮮で上等な常識がくつきりと見えてくる。ユーモアをまじえながら、さりげなく語られる、示唆<sup>しさ</sup>に富んだ大切な話。

36

告知<sup>こくち</sup>せず ~ガンで夫との愛の深さを知った妻たちの四季~  
 やまうち きみ こ  
 山内喜美子 著 デイジー 7時間23分

文芸春秋 1991年 ■ガンで逝ったテレビ司会者・溝口泰男、青年座俳優・大塚国夫、漫画家・手塚治虫<sup>おさむ</sup>、オペラ演出家・栗国安彦<sup>あぐに</sup>。告知しなかった、告知できなかった妻と夫の愛の終章。

